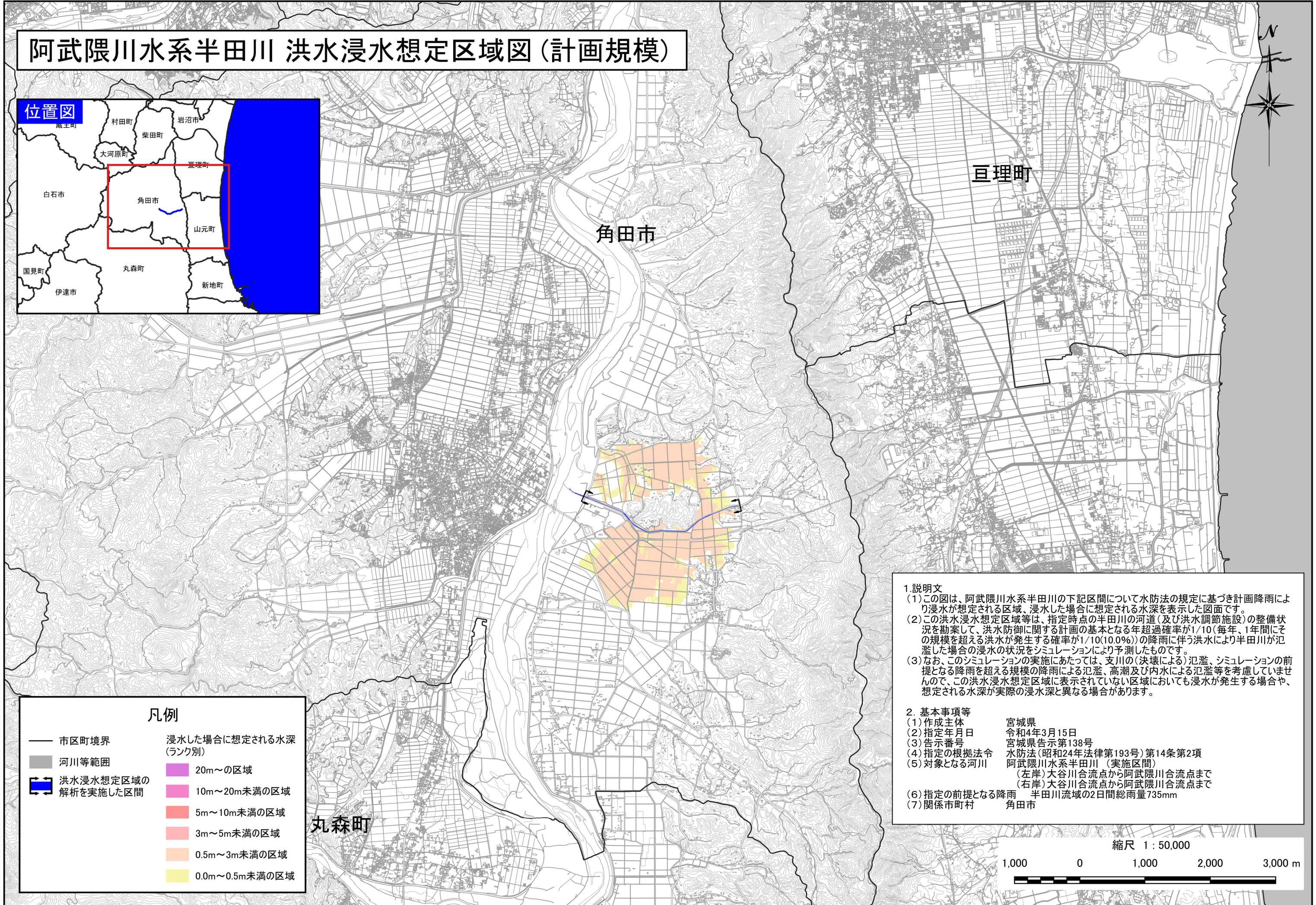


# 阿武隈川水系半田川 洪水浸水想定区域図 (計画規模)

## 位置図



| 凡例                   |                       |
|----------------------|-----------------------|
| — 市区町境界              | 浸水した場合に想定される水深 (ランク別) |
| ■ 河川等範囲              | ■ 20m以上の区域            |
| ■ 洪水浸水想定区域の解析を実施した区間 | ■ 10m～20m未満の区域        |
|                      | ■ 5m～10m未満の区域         |
|                      | ■ 3m～5m未満の区域          |
|                      | ■ 0.5m～3m未満の区域        |
|                      | ■ 0.0m～0.5m未満の区域      |

**1. 説明文**

(1) この図は、阿武隈川水系半田川の下記区間について水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の半田川の河道(及び洪水調節施設)の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率が1/10(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/10(10.0%))の降雨に伴う洪水により半田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の(決壊による)氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に表示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2. 基本事項等**

|                |   |
|----------------|---|
| (1) 作成主体       | 宮城県   |
| (2) 指定年月日      | 令和4年3月15日   |
| (3) 告示番号       | 宮城県告示第138号  |
| (4) 指定の根拠法令    | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項  |
| (5) 対象となる河川    | 阿武隈川水系半田川(実施区間)<br>(左岸)大谷川合流点から阿武隈川合流点まで<br>(右岸)大谷川合流点から阿武隈川合流点まで |
| (6) 指定の前提となる降雨 | 半田川流域の2日間総雨量735mm   |
| (7) 関係市町村      | 角田市   |

